

稲作情報 第7号

令和7年7月

黒部市
黒部市農業技術会議

コシヒカリの生育は、草丈はやや長めであるものの、その他は平年並となっています。今後は生育状況や気象等に留意して、穂肥施用や病害虫防除を的確に行いましょう。

1 穂肥 ～生育状況を見て慎重に施用～

○コシヒカリ

【基肥一発体系の場合（平地）】

・葉色が薄い場合は、追加穂肥を施用しましょう。

【追加穂肥の目安】

出穂期の7～14日前の葉色が4.2未満(壤土は4.0未満)の場合

直ちに施用!!

追肥3号で
5～7kg/10a

※遅くとも出穂期の3日前(走り穂)までに施用する

【分施肥体系の場合（平地）】

時期	幼穂長	草丈	葉色	肥料名および施用量
出穂期の15日前	1.5cm	82cm以下	3.8～4.0	LP追肥38号 15kg/10a

・ほ場によって生育の進み方が違うため、幼穂長(1.5cm)を必ず確認して、施用しましょう。
・穂肥施用時に草丈が長い(82cm以上)場合や、葉色が4.0より濃い場合は、施用を3日程度遅らせましょう。

幼穂長 1.5 cmを確認

株の中で一番長い草丈の茎を根元から抜き取る。ほ場毎に5株程度で幼穂の長さを確認する。



○富富富

【基肥一発肥料（富富富専用肥料）の場合】

・適正な基肥量が施用されている場合、原則穂肥は施用しません。ただし、出穂の1週間前の葉色が4.2より薄い場合は追加穂肥が必要です。

—追加穂肥の目安—

施用時期	肥料名および施用量
出穂1週間前～走り穂の頃	追肥3号 7kg/10a

【分施肥栽培（BB206号+LP追肥38号）の場合】

・幼穂形成期の茎数や葉色を確認し、適正に施用しましょう。

—穂肥の目安—

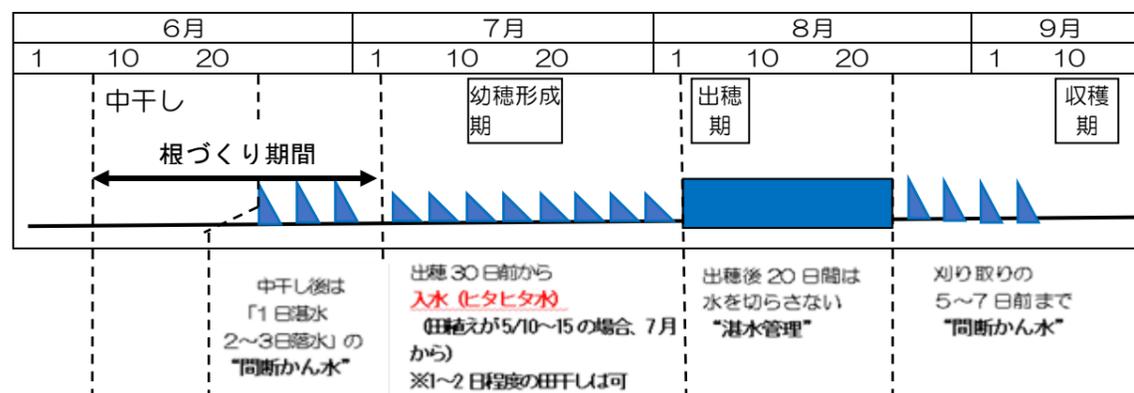
施用時期	幼穂長	葉色	肥料名および施用量
幼穂形成期の7日後	1.0cm程度	4.0	LP追肥38号 15kg/10a

※ほ場によって生育の進み方が違うので、幼穂長を確認して施用しましょう。

※幼穂形成期の葉色が4.0より濃い場合や茎数が多い場合は、施用時期を1週間遅らせ、追肥3号で10kg/10aを施用して下さい。

異形株(ばか苗)が散見されます。早めに抜き取りをお願いします。抜き取り株は焼却等で処分

2 今後の水管理 ～適正な葉色へ誘導～



※中干しが不十分な場合は、品質確保(倒伏防止)を優先し、しっかり干しあげましょう。

3 病害虫防除 ～雑草地のカメムシが平成10年以降最多～

早生品種や雑草地周辺のは場は、カメムシ類の発生が多くなる場合があるので、必ず3回防除を行ってください。なお、散布間隔は7日間を目安とし、10日以上あけないでください。

【基本防除の目安】

○粉剤または液剤の場合

剤型	時期	使用農薬	散布量/10a (希釈水量/10a)	ドローンの場合	使用基準 (収穫前日数)
粉剤	穂揃期	ビームモンカットスタークルF粉剤 5DL	4 kg		14日前まで
	傾穂期	キラップ粉剤 DL	4 kg		14日前まで
	多発時	トレボン粉剤 DL	4 kg		7日前まで
液剤	穂揃期	ビームエイトスタークルゾル モンカットフロアブル	薬量 150 ml (希釈水量 150L)	100 ml (〃 600 ml)	7日前まで 14日前まで
	傾穂期	キラップフロアブル	薬量 150 ml (希釈水量 150L)	100 ml (〃 700 ml)	14日前まで
	多発時	エクシードフロアブル	薬量 75 ml (希釈水量 150L)	50 ml (〃 750 ml)	7日前まで

・風向きと風力、散布量等に注意し周辺の作物や住宅地等への飛散防止に努めましょう。
・農薬は基準量を守って使用し、栽培履歴をしっかりと記録しましょう。

○粒剤の場合

防除時期	品種	使用農薬	散布量/10a	収穫前日数
穂ばらみ期	中生	フジワンラップ粒剤	3 kg	30日前まで

・出穂10日前までに散布する。散布に当たっては、水深3～5cm程度の湛水状態で均一に散布し、散布後少なくとも4～5日間は湛水状態を保ち、7日間は落水しない。

※カメムシ類の多発条件や水持ちの悪いほ場は、効果不足が懸念されるため使用を控えるか、粉剤または液剤を使用し、追加防除を行ってください。

※粒剤は残効性による、残留農薬防止のため収穫前日数を厳守して散布してください。

【随時防除】

紋枯病の発生がみられる場合、穂ばらみ期(出穂10日前頃)に防除しましょう。

剤型	使用農薬	散布量/10a (希釈水量/10a)	収穫前日数
粉剤	モンセレン粉剤 DL	4 kg	21日前まで
液剤	パリダシン液剤	薬量 150 ml (希釈水量 150L)	14日前まで

【連絡先】 JAくろべ営農センター 52-5615 JAくろべ南部営業所 54-5450

新川農林振興センター農業普及課 52-0945

北部営業所 54-0034
東部営業所 65-7200